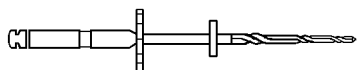


FKG レイス

【形状・構造及び原理等】

1. 形状

CA（軸径：2.35mm）



2. 材質

作業部：ニッケルチタン合金

軸部：ステンレススチール、真鍮

【使用目的又は効果】

切削・研磨で根管を拡大し根管壁を平滑にする。

【使用方法等】

- レントゲン写真や根管検査により、根管の状態を把握し、作業長を決定する。
- 根管の拡大・形成
 - レイスの使用順序（一例）

テーパーの大きい順に使用します。

 - #35/テーパー8%（歯冠部フレア形成）
 - #30/テーパー6%（歯冠部フレア形成）
 - #30/テーパー4%（根管拡大形成）
 - #25/テーパー4%（根管拡大形成）
 - #25/テーパー2%（根管拡大形成およびアピカル形成）

※必要に応じて他のサイズ、テーパーもご使用下さい。
 - レイスの操作

アピカルプレッシャー（※）を適用し、ハンドピースを上下に動かしながら根管を拡大形成します。

（※）アピカルプレッシャー
#25/2%のレイスを手に持ち、滑らかで平らな面へ 45 度の角度で押し付けます。曲がり始めた時のプレッシャーがレイスにおいて理想的なアピカルへのプレッシャーとなります。
 - 使用回転数
スピード調整が可能なコントラハンドピースを用い、300～600rpm でのご使用を推奨します。
 - 作業時間
1 本のレイスに対する作業時間は 5～10 秒以内です。
 - 洗浄・潤滑
より切削片を取り除きやすくするため、洗浄・潤滑を行って下さい。
- SMD ディスク
湾曲度や根管の状態によりレイス使用後、ディスクの弁を切り取ります。
切り取る弁の数が少ないものや、弁が全て無くなったレイスは廃棄して下さい。
- 根管充填
根管への充填は通法により行います。

【使用上の注意】

- 無理な力を加えないこと。破折する恐れがある。
- 能動型機器への装着は底部まで正しく挿入すること。
- 許容回転数以下で使用する。
- 使用前に予め回転させ、正常であることを確認すること。
- 狂っている製品は使用しないこと。
- 損傷、型崩れしているものは使用しないこと。

・強く押し込んだり、テコのような使用は避けること。

・ラバーダムシート等を使用し、誤飲、落下に注意すること。

【保管方法及び有効期間等】

・直射日光のあたる場所、高温になる場所は避け、乾燥した冷暗所で保管すること。

【保守・点検に係る事項】

①滅菌

使用前に必ず滅菌すること。滅菌はオートクレーブ滅菌器により行い、温度は 200℃を超えないこと。

（推奨：高圧蒸気滅菌温度 134℃）

②洗浄

使用後は超音波洗浄し、付着した血液、体液、組織及び薬品等を速やかに除去すること。

** * 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：株式会社エスエスデンタル工業所

電話番号：052-331-2438

製造業者：FKG Dentaire Sarl

国名：スイス